

初夏只見線の旅に酔う!?

華麗に滑ろうスキー&ボードの会 オフシーズン企画

2024年6月16~18日、只見線にのる旅に行ってきました。

知る人ぞ知る人気路線。2011年の豪雨災害で多くの橋梁が流されて分断。それから10年の歳月をかけ奇跡の復旧。新潟と会津を結ぶ生命線として甦りました。

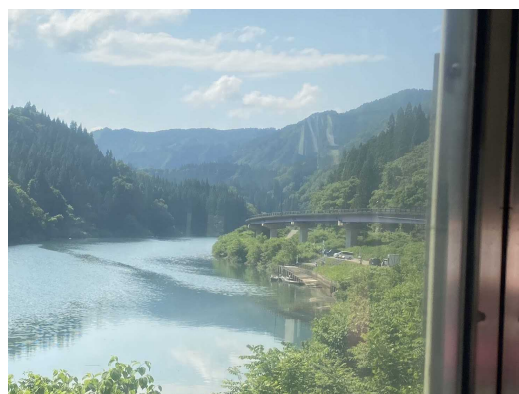
復旧当時と新緑、紅葉の季節は山手線並の混雑が報道されていて今回も行ってみなければわからないと出かけました。



鉄道大好きなメンバーと言い出しっぺで計画を練り只見線全線乗ると4時間を超え、さらに運行本数は日に4~5本という路線をどう楽しむか苦心しました。その甲斐あって、会津若松から新潟小出まで全線制覇し全身緑に染まるような深緑の谷間と田園風景を楽しみました。

復旧した8つの橋梁は、考えてみればわかるのですが、列車に乗っている自分たちからは見えません。

今渡っていますと言われても、遠くからみないとその絶景には出会えないのです。それはちょっと残念・・・





もちろん、飲み鉄。会津若松で地酒のワンカップを仕入れ昼からパカッ。

座れない事はなく空いた車内をあちらの絶景こちらの絶景と移動。会津柳津ではガイドさんが乗り込み盛り上げて下さいます。

梅雨でしたがこの日は朝の雨も上がり青空の下輝く只見川に沿ってのんびりゆっくり。

終点小出の手前の越後須原で途中下車。馴染みの民宿小西屋さんで美味しいお料理と地酒を頂きます。

翌日は小出スキー場の尾根歩き。のはずが蕨狩りとなりました。越後三山が見渡せるこまみの湯で汗を流し、再び小西屋さんへ。

お宿のすぐ近くの豪農の館、目黒邸の小川に飛ぶ蛍鑑賞会にも参加させてもらい、童心に帰って蛍を楽しみました。



さらに翌日は上越線の見どころをめぐる旅。

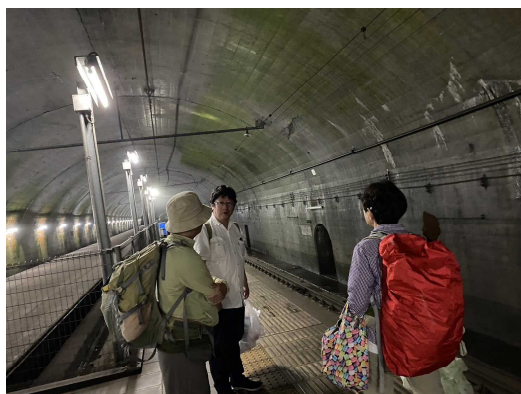
上越新幹線が出来てからローカル上越線には乗る機会がないのですが、今回3日目は上越線の見どころを巡ります。

何と言ってもモグラの駅土合。これも知る人ぞ知る相当変わった駅です。何と地下深く486段もの階段を自力で降りた所がホームです。

という事は、..

帰りはそれを登らなくてはならない事になります。通勤には向きません。筋トレにはなりますが。しかしなぜこんな変わった駅を作ったのか。

という事で、これを体験するため小出から上越線に乗り土合駅下車。ここは谷川岳ロープウェイに乗る下車駅となっています。この日は雨模様でしたので谷川岳は諦めひたすら地下に降ります。ほんとに



来てみないとわからない。SNS の画像ではこの空気感、圧迫感、淀んだ感じはわかりま

せん。そして帰りに486の階段を登ったのか？

そこは乗り鉄がいますので、ホームから越後湯沢駅行きの列車に乗る手を見逃しません。ホームで見送る観光客を尻目に楽な方法を選びました。その他、川端康成の「雪国」で有名な国境を超えるトンネルも体験しました。

ほどなく馴染みの越後湯沢駅に到着し、駅中の屋台でモツ煮、串焼き。そしてここからは新幹線で素早く上野に到着しました。

只見線の旅、乗り鉄の解説ガイド付きの旅となり、いろいろな事を教えてもらいました。また、川と田んぼとダムの水の少なさに、こんなに水が少なくてどうなってしまうのか？毎年の雪不足はこんな所にも目に見える影響が出ている事をひしひしと感じさせられました。



毎度ですが行きたい所には行ってみる、そして体験しなければわからない事がある。会津から新潟を旅してそれをまた感じた旅になりました。

華麗に滑ろうスキー&ボードの会では会員の皆の声から行き先を決めています。シーズンもオフシーズンも楽しい企画満載です。千葉のスキー協の他のクラブの企画も年間予定に出ています。興味のあるものがあれば体験参加歓迎です。楽しくユニークなシニアの仲間がお待ちしています。

お問い合わせは千葉県スポーツ連盟の事務所までお気軽に。

いつでも誰でもどこでもスポーツを楽しめるようスキー以外にも様々な協議会があります。

ぜひ一緒にアクティブシニアの仲間入り、いかがでしょうか♪

華麗に滑ろうスキーの会事務局
児玉 三枝子